

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
番組制作4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	宮川佳己			実務 経験	有	職種	放送業務				
授業概要											
実習授業を円滑に進めるために、座学の時間を活かし、班にわかれて打ち合わせを行う。撮影に必要なことを決定していくプロセスや他コースの意見を聞き取り、作品をブラッシュアップしていく。後期から始まる卒業制作の企画概要、企画募集などを、適宜、説明する。											
到達目標											
卒業制作の撮影に備えて、オーディション、キャストとの打合せ、ロケハン、台本の作成方法、カット割りなど、撮影に必須のことを段階的に学び、就職後のことを想像する。実習中心になるので、撮影に臨んでの心構え（遅刻・欠席・機材管理・スタッフワーク、報・連・相を徹底する）を学ぶ。											
授業方法											
個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。就職活動を視野にいれつつ、卒業制作の班を決める際は、撮影スケジュールを入念に把握しておくようにする。											
成績評価方法											
授業内容の理解度を確認するためにレポート提出を実施する。授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	概要説明										
第 2 回	～第3階中継実習の概要、準備										
第 4 回	～第15回卒業制作の準備作業										